

ハグしちゃおう！ 2022

令和4年度 園長だより1号

過日、38名の年長さんの卒園式を終えました。何といても、このコロナ禍で、無事に卒園式を行えたことが奇跡に近いです。誰もが罹患したくて罹っているわけではありませんし、タイミングを計算する事も出来ません。このような事がもう3年目になろうとしています。先日、年長さんが写真を撮るときにマスクを一瞬外して、すぐに戻すという行為がとても上手で早くて・・・全然いい事ではないのですが、その頑張っている姿や早い行動そのものは大いに褒めて笑ってあげたいと感じました。

人生の中で、思い通りにいかないことが沢山あります！予定にない事や希望しないことも一杯あります。

さて！本日、発表したクラス・担任はどうでしたか？思い描いた通りでしたか？当たった！外れた！と一喜一憂でしたか？そうは思い通りにいかないものです(笑)。幸い室蘭幼稚園は経験のある先生方が誰一人退職せずに残ってくれたので、誰がどの学年を持ってきつとそれぞれのクラス運営になったと思います。

32名の年長は近年だともいえないと感じる人数ですが、年長さんには刺激が大切です。共に学んでいく中に沢山の刺激があった方がいいですし、色々な子がいる事で感情を理解し、思いやりを持って行動する力をつけて欲しいと願っています。年少中時代を少人数で過ごしてきたので、やっと幼稚園の年長クラスらしい構成に出来ました。

一方、年中さんは昨年度、途中入園児もおり、29名になり、年少としては多めの構成になっておりました。そこで今年1年は半数にして読み書きや生活の基礎基本に落ち着いて取り組んで行けるよう少人数にて構成しました。クラス分けは、始めは寂しいと思いますが、新たな環境で生き生きと過ごして欲しいと願っています。

年少は24名とほぼ理想に近い構成です。またわちゃわちゃした大切な年少時代を経験して欲しいと思っています。

そして、たまご組は最終的に24名を予定しています。2教室を繋いで人数が増加した時に一人一人のスペースが取れるよう配慮しました。

今年度から室蘭幼稚園にはあまり配置していなかったフリーの主任となったあすか先生を現場のリーダーとして5クラス編成になりました。現室蘭幼稚園のラストイヤーとして大切に過ごしていきたいと思っております。

次年度には認定こども園に移行し、園舎も新築・移転を予定しております。引っ越しや様々な事情でご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、何卒、よろしくお願いたします。

さあ！令和4年度のスタートです！今年こそはマスクが取れるかな？感染対策の変更はあるかな？と期待せずにはいられませんが、そう簡単でもなさそうです。でも、昨年度を振り返っても、なかなか室幼らしい事をやって来られたと自負しております！コロナから学んだ事も一杯あります。子ども達にとってかけがえのない毎日であることを忘れずに過ごして参りましょう。楽しい毎日であることはもちろんではありますが、子ども達が集団で

過ごしていると自分の思い通りいかない事や、トラブルも起きるものです。沢山のアクシデントや失敗を大いに楽しんで全てが経験！と思える子育てが出来るといいな！と思っています。

そうは言っても・・・我が子の子育てにおいても色々ありました！功太郎は外面よく、育てやすかったのですが理論派でなかなか面倒くさいです。小学校時代は担任によって校則の理解が違う事を校長先生に直訴しに行っていました。勝手に(笑)。また、高校生の時は、テロが起きているアメリカを何故、修学旅行先を選ぶのか納得できないと校長室に行き修学旅行行かない宣言をして来ました！その後、学校から「費用、お困りですか？」と電話が来ました(笑)。実際、納得しないと面倒くさい事が起きます。逆に言うと納得すると、何でもやります。成人式までに貯めたお金で一人でアメリカに行っていました！その方が怖いと思うのですが・・・

一方、次男は3歳児健診中退・・・泣き過ぎて何もしなくて、「もうお帰り下さい」って言われました。幼稚園に入園しても毎日「おかあさん！どこ行くの～」って泣いていました。毎日、同じセリフで泣くので、言葉がわかっていないか？と心配になるほどでした。そんな泣くくせに、短気でお友達を殴ったり、鬼の角を折ったり、なかなかのワルでした。

我が子が生まれた時に決めていた、小6はお父さんと二人旅、中3はお母さんと二人旅は我ながら良きアイデアだったと思っています。小6、功太郎は屋久島へ、次男は東京ドームへ。中3、功太郎と武道館シャランQライブへ、次男とはロッテマリーンスタジアムへ！思春期の節目にとってもいい思い出が出来ました！今年は私、還暦なので、今度は息子たちのおごりで東京の父のお墓参りに3人で行けたらいいなと思っています。

進路についても全く考え方の違った二人で、音大を目指していた功太郎は高3で音大受験を辞めると言い出し一人東京へ。次男は高校から雪の降らないところで野球がしたいと尾道へ進学しました。あんなに社交的だった功太郎が大学に行かない選択をし、あんなに非社交的だった次男が寮生活を選択するとは、幼稚園の頃には全く想像が付きませんでした！

子育ては親だけがして出来るものではありません。沢山の他人との出会いが子ども達に多大な影響を与えてくれました。理不尽な大人もいました。嫌いな大人もいました。でも、それ以上に、良さ理解者もいました。大好きな大人もいました。面白い大人もいました。そして！認めてくれる大人がいました。そう！子どもは認められたいのです！そのままの自分を認めてくれる大人に出会えたら、人生かなり楽しいです！私自身も父が2歳で他界したのは残念ではありますが、かなりラブな母に育てられ、めちゃめちゃ認めてくれました。沢山の尊敬する先生、指導者に支えてもらい、認めてくれる大人に出会う事が出来ました。そして、私の人生の半分以上を室蘭幼稚園で過ごしています。感謝の1年にしたいものです。

園長だよりは、今年もハグしちゃおう！

子どもを心と体でハグしちゃいましょう！

室蘭幼稚園 園長 小倉真弓美